

作業現場の暑熱対策に貢献する各種冷却アイテムを提案

「第12回 猛暑対策展」に出展

シャープは、本年7月15日（水）から17日（金）まで、東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催される「第12回 猛暑対策展」に出展します。暑熱対策製品として、「アイススラリー冷蔵庫」「手掌冷却用+12°C適温蓄冷材」を展示するほか、ウェアラブルクーラーなどのアイテムを参考出展します。



ブース（イメージ）

■ 主な出展内容

1. アイススラリー冷蔵庫

庫内で冷やしたペットボトル飲料に、振るなどの衝撃を与えることで、簡単にアイススラリーを生成できる冷蔵庫です。2025年5月に法人向けのレンタルサービスを開始し、多くの建設・土木工事の現場などへの導入が進んでいます。また、「アイススラリー冷蔵庫」専用に新開発したオリジナル飲料を参考出展します。ブースでは、市販のペットボトル飲料から生成したアイススラリーとともに、試飲いただけます。



2. 手掌冷却用+12°C適温蓄冷材

手に収まるサイズの蓄冷材です。暑熱環境下での活動前に本蓄冷材を握ることで、手のひらからクールダウンができます。一般的な保冷剤よりも高い温度（+12°C）を保持する（※1）ので、握り続けても冷たさによる痛みを感じにくいのが特長です（※2）。ブースでは、一般的な保冷剤との握ったときの感覚の違いを体験いただけます。



3. その他の暑熱対策アイテム（参考出展）

蓄冷材やコンプレッサーで冷却した水を循環させ、背中や脇などを冷やすウェアラブルクーラーのほか、休憩時などに座ることで体を冷やすクーラーチェアを参考展示します。

※1 繰り返し使用でき、冷凍庫（-18°C以下）では2時間以上、氷水では1時間以上、また冷蔵庫（5°C以下）では9時間以上冷却することで凍結します。時間は目安です。

※2 冷たさの感じ方には個人差があります。

■ 出展場所：東京ビッグサイト 東7ホール（ブース番号：7-ZE27）

「第12回 猛暑対策展」について
<https://hs-osh.jma.or.jp/content/moushotaisaku/>

<シャープについて>

シャープは、110年以上にわたり、エレクトロニクスを中心に、多くの世界初・業界初の革新的な製品や技術を開発してきました。経営信条「二意専心 誠意と創意」に基づき、コーポレートスローガン「ひとの願いの、半歩先。」を定め、人々の「暮らす」と「働く」のあらゆるシーンに寄り添う独創的なモノやサービスを通じ、「新しい文化」を創造する企業を目指しています。

【 ウェブサイト 】 <https://corporate.jp.sharp/> (画像ダウンロード <https://corporate.jp.sharp/press/>)
【 本 社 】 〒541-8522 大阪府大阪市中央区久太郎町2丁目1番25号